

危険ドラッグ・ 薬物ってなに？



監修 千葉県医師会学校保健担当理事 三枝奈芳紀 医師

みなさんは、「危険ドラッグ・薬物」という言葉を知っていますか？
「詳しくはわからないけど、身体に良くないことは知っている」というひとが多いのではないのでしょうか？
夏休みを前に、危険な薬物のことを知り、自分やお友だちの身体を守りましょう！

薬物を身体に入れると どうなるの？

【シンナーの場合】



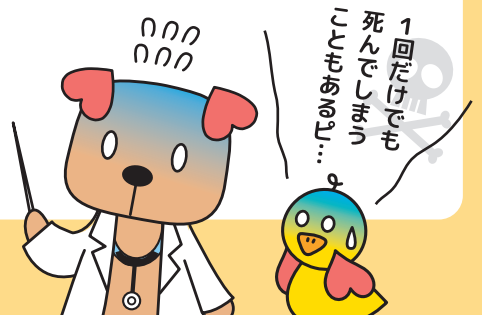
薬物ってなに？

身体にとりこむことで気分が変化し、依存(やめられなくなる)を引き起こす物質のことを薬物(ドラッグ)といいます。薬物は「シンナー」「覚せい剤」「合成麻薬」「危険ドラッグ」など、色々な種類があります。これらは、どれも心や身体をボロボロにしてしまう、とても恐ろしいものです。



- ・覚せい剤 ・コカイン ・シンナー ・LSD
- ・大麻 (マリファナ)
- ・危険ドラッグ (ハーブと化学物質を混ぜたもの)
- ・MDMA ・ヘロイン

シンナー以外の薬物(覚せい剤・MDMA・大麻・危険ドラッグ)も心臓が止まる・幻覚(実際には無いものが見える)・肺がんのきっかけになる・錯乱(頭の中がぐちゃぐちゃになる)などおそろしい状態になってしまいます。詳しくみてみましょう。



質問!

具体的には、どんなふうになっちゃうの?

- 幻聴が聞こえる
- 命がねらわれていると思ひこむ
- 物事を考えられない、覚えられない
- 急性中毒死する ● 人を殺してしまう



いいことなんて何ひとつありません。しっかり覚えておきましょう。

「薬物はいけないこと!」
とわかっていても、
なぜ手を出してしまうの?

好奇心でつい…

どんな感じになるのか興味が
あった。
(特にシンナーの乱用は、大人より
子どものほうが多いです。)

先輩に誘われて
つい…

先輩からすすめられ、
断り切れなかった。

薬物に手を出してしまった理由

親友に誘われて
つい…

親友からの誘いだった
ので、友情を壊し
たくなかった。

街で声をかけられ、
「簡単に痩せられる薬が
あるよ」といわれ、つい…

いい人そうな大人だったし、試し
てみてもいいかな? と思った。

初めて薬物に手をだしてしまった理由のキーワードは、「つい…」。さまざま
な要因はありますが、いけないこととわかっていても「つい…」
「1回だけなら…」と、薬物を受け入れてしまったことから悲劇がおこります。



私たちの脳は、20歳頃まで成長するといわれています。特に小学生、中学生、高校生の
時期は、心身ともに急速に発達するときです。この時期に薬物を乱用すると、脳や身体
の成長がストップし、感情のコントロールができず、家族や友達とのコミュニケーションも
できなくなってしまいます。

薬物乱用は、「1回でもダメ!!」なのです。

★ やめようと思ってもなかなかやめられない理由

薬物が切れると、再び薬物がほしくてたまらなくなります。具体的には、震え
がきたり、苦しいと感じたりします。これは退薬症状(離脱症状)といいますが、
この症状がガマンできずに、また薬物に手を出してしまうのです。





もしもの場面に遭遇したら、 断る勇気をもってください！



★薬物乱用をしてしまった人は、みんな後悔しています。

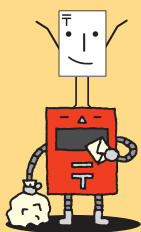
やめようと努力しても、なかなかやめられずに苦しんでいます。やめられることができた人も、薬物の誘惑との闘いに心の中でビクビクしています。あなたの一生を、薬物に支配される苦痛なものにしないように、大切に考えて行動してください。

薬物を持っているだけでも犯罪です。子どもだからいい、大人だからダメということはありません。犯罪として処罰されることも、忘れないでください。



もんぶかがくしょう 文部科学省：『かけがえのない自分 かけがえのない健康（中学生用）』

こうせいろどうしょう 厚生労働省：『薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」』／参考



お便り募集

このコーナーで取り上げてほしいこと、病気や身体のことなどで聞いてみたいことがあったらお手紙をください。封書かハガキでお寄せください。詳細は、医師会インフォメーションをご覧ください。

※個人情報保護のためお送りいただいたハガキなどは、（公社）千葉県医師会が保管をし、連絡の目的以外に使用することはありません。

ドク太からひとこと！

心も身体もボロボロになる自分を想像してください。楽しいことなんて何ひとつ無い人生…。そんな人生にしないために、しっかり考えてみてください。